

様式第1号（第2条関係）

低炭素建築物設計内容説明書

建築物の名称	
建築物の所在地	
設計者氏名	
設計者所属及び連絡先	
審査員氏名	

認定事項	確認項目	設計内容説明欄			設計内容 確認欄※
		項目	設計内容	記載図書	
1. 躯体の外 皮性能等					
2. 一次エネ ルギー消費量					
3. その他の 措置					
4. 資金計画					

※は審査者記入欄

【備考】

- 1 この様式は、以下の区分ごとに作成してください。なお、必要な範囲内で、個別の説明において詳細に設定することができます。ただし、共同住宅の共用部及び非住宅建築物の一部用途で躯体の外皮性能の審査が不要な場合を除き、既存の項目を削除することはできません。
  - (1) 一戸建ての住宅
  - (2) 共同住宅等の住戸部
  - (3) 共同住宅等の共用部
  - (4) 非住宅建築物
- 2 様式内の欄に記載事項が入らない場合は、別紙によることができます。この場合にあつては、別紙に番号等を付し、該当する欄に当該番号等を記載してください。
- 3 「設計者の氏名」欄には、設計内容の問い合わせ等に対応できるこの書類の作成責任者の氏名を記載してください。
- 4 「設計者所属及び連絡先」欄には、設計内容の問い合わせ等に対応できる設計事務所等名称及び電話番号を記載してください。
- 5 「審査員氏名」欄には、建築物調査機関等における審査の場合にあつては、審査を行った審査員の氏名を記載してください。
- 6 「確認項目」欄には、認定基準を満たすうえで確認すべき項目を記載してください。
- 7 「設計内容説明欄」の「項目」欄には、認定基準を満たす根拠となる設計内容の項目を記載してください。
- 8 「設計内容説明欄」の「設計内容」欄には、建築物の設計内容のうち、認定基準を満たす根拠となる具体の部材、設備等の名称、数量、寸法、性能・品質を特定する認定等の名称及び番号、構成方法、接合方法その他事項を記載してください。
- 8 「設計内容説明欄」の「記載図書」欄には、「設計内容」欄に記載した事項が記載されている平面図、立面図、断面図、伏図、構造詳細図、仕様書等の具体の設計図書の名称を記載してください。また、同一名称の設計図書が複数にわたる場合は、対象となる図面番号等を記載してください。